

## 2019 年

### I-JAS を利用した講演・学会発表

- 石川慎一郎「コーパスで外国語教育はどう変わるかー「未来志向の日本語教育」のためにコーパスができることー」筑波大学 CEGLOC 日本語・日本事情遠隔教育拠点シンポジウム「未来志向の日本語教育」、筑波大学（茨城）、2019 年 2 月
- 石川慎一郎「言葉を数えてわかることとわからないことー新しい日本語教育の創造のためにコーパスができることー」中国語話者のための日本語教育研究会第 44 回研究会、成都理工大学（中国）、2019 年 3 月
- 石川慎一郎「I-JAS/ C-JAS を用いた習得研究の展望：個体データをどう扱うか」2019 年度第 1 回研究会「コーパスと日本語教育」、神戸大学（兵庫）、2019 年 5 月
- 石川慎一郎「母語話者および学習者による日本語丁寧体否定の形態選択」統計数理研究所言語系共同研究グループ夏季合同発表会、大阪大学（大阪）、2019 年 9 月
- 石川慎一郎「学習者コーパスの歴史ー学習者の L2 使用を総体としてとらえるためにー」ロシア語教育研究集会 2019、関西大学（大阪）、2019 年 12 月
- 石川慎一郎「習得研究の資料としての LC の可能性と課題ー規模の制約と一般化の制約をめぐってー」第二言語習得研究会（JASLA）第 30 回全国大会、武蔵野大学（東京）、2019 年 12 月
- 奥野由紀子「日本語学習者の能動態と受動態の使用傾向にみられる母語による違いー中国語とドイツ語での語りの比較からー」国立国語研究所学習者コーパス研究会、東京工大キャンパスイノベーションセンター広島大学東京オフィス（東京）、2019 年 9 月
- 迫田久美子「学習者のデータから考える日本語教育ー理論は実践に役立つかー」第四回「日本語教育の理論と実践を繋ぐ」シンポジウム・国際交流基金、高等教育出版社（中国）、2019 年 3 月
- Kumiko Sakoda 「The effects of planning on complexity and accuracy in L2 speaking and writing – Based on a corpus of Japanese, I-JAS –」JSAA2019、Monash University（Australia）、2019 年 7 月
- 迫田久美子、蘇鷹、川崎千枝見「日本語学習者の引用表現の「と」と「って」の使用ー母語話者データと比較してー」国立国語研究所合同コーパス研究発表会、国立国語研究所（東京）、2019 年 9 月
- 迫田久美子「異文化間コミュニケーションから見た中国語母語話者の日本語習得ー正確さと適切さの誤用ー」異文化コミュニケーション及び中日対照研究フォーラム、蘇州大学（中国）、2019 年 9 月
- 迫田久美子「日本語学習者コーパス（I-JAS）の構築と応用研究」国際シンポジウム「日本語学習者向けのコーパス構築と応用研究」、北京外国語大学（中国）、2019 年 10 月
- 迫田久美子「学習者の文法・教師の文法ー「わかる」と「できる」の違いー」東南大学学術シンポジウム、東南大学外国語学院（中国）、2019 年 11 月
- 迫田久美子「日本語の習得研究の過去・現在そして未来」高麗大学学術シンポジウム、高麗大学（韓国）、2019 年 12 月

- 佐々木藍子「I-JAS 講習会」日本語教育研究方法論演習 ゲストスピーカー、横浜国立大学（神奈川）、2019 年 11 月
- 砂川有里子「日本語教育に役立つコーパスの使い方」小出記念日本語教育研究会特別企画ワークショップ、早稲田大学（東京）、2019 年 1 月
- 砂川有里子「I-JAS のストーリーテリングに見られる接続表現の使用－中国語母語話者と韓国語母語話者の調査から－」竹園日本語教育研究会、ミオカステロつくば竹園（茨城）、2019 年 11 月
- Tanaka, N. & Shirai, Y. 「Estimating cue strengths based on corpus data: The case of L1 and L2 Japanese.」 Symposium Honoring the Impact of Brian MacWhinney on Language Research、Carnegie Mellon University（米国）、2019 年 6 月
- 張佩霞「「の」の過剰使用と名詞の統語的用法の過剰般化－I-JAS に基づいた検証－」上海财经大学日语专业创办 20 周年庆典暨‘双一流’背景下日语研究与学科建设高层论坛、上海财经大学（上海）、2019 年 12 月
- 陳嬾如「英語話者による日本語数量詞「一」の使用傾向について－学習者コーパス I-JAS を用いて－」日本語／日本語教育研究会 第 11 回大会、学習院大学（東京）、2019 年 9 月
- 細井陽子、迫田久美子「日本留学で伸びる言語能力と伸びない言語能力－中国語母語話者のロールプレイ・データに基づいて－」2019 年度日本語教育学会春季大会、つくば国際会議場（茨城）、2019 年 5 月
- 南雅彦「英語と中国語を母語とする日本語学習者の「語り」から見えてくるもの」日本語サロン研修会、凡人社大阪事務所（大阪）、2019 年 6 月
- 南雅彦「英語と中国語を母語とする日本語学習者の「語り」－時制と態からの考察－」国際ワークショップ「日本語の習得：テンス・アスペクト」、東京外国語大学（東京）、2019 年 6 月
- 南雅彦「Cross-cultural and cross-linguistic perspectives on narrative discourse」Japan Studies Program、University of Washington, Seattle, WA（米国）、2019 年 10 月
- 若井誠二「学習者コーパスから見る名詞と形容動詞のゆれ」日本語教育連絡会議、ウィーン大学（オーストリア）、2019 年 9 月